

茨南だより

3S  
+ 1

察知  
誠意  
スピード感  
改革意欲

学校教育課特別号 2024. 8. 5

9月からの  
再スタートに  
向けて…

「学校改善プラン」の再点検を！

令和6年度がスタートし、「学校改善プラン」を作成してから3か月が経ちました。プランに沿った取組は、順調に進んでいらっしゃるでしょうか？

「学校改善プラン」は、児童生徒の実態を的確に捉え、1年間の学校組織としての取組を明確にしていくためのものです。単年度で計画・実行・評価・改善していくことを考えると、手立てや目標が昨年度と全く同じということはないと思われま

す。既に提出いただいたプランですが、チェック表（裏面参照）をもとに、再度確認、修正を加え、年間を通して、内容を意識した実践をお願いします。なお、点検のポイント及びチェック表につきましては、後日、市町村教育委員会を通じて配付いたします。

学校における学習指導に係るRPDCAサイクルを確立し、児童生徒の学力の向上を図ることができま

学校改善のために  
実効性のある  
プランを…！

様式1 令和6年度 学校改善プラン（学校）			
教育委員会名	学校名	校長氏名	記載者職・氏名
教育委員会	学校		
Research 【実態把握】			
成果	前年度の学校改善プランに示した手立てと評価をもとに、成果を示す ※各種テストの数値のみでなく、具体的手立てについても述べる	課題	前年度の評価・改善から具体的に課題を見いだして記述する
学力向上における目指す児童／生徒像		具体的かつ単年度で達成可能な子供の姿を示す	
Plan 【目標設定】 学力向上における具体的な目標について			
単年度で検討可能で、具体的な目標設定を示す			
Plan 【研修計画】			
4月	5月	6月	7月
校内研修に加え、県学力向上事業（アセスメントテスト、授業力パワーアップ訪問、学びのイノベーション等）の事業を生かして計画する			
Do 【実行】		Check 【評価】	
視点1	授業改善に向けて	検証方法	視点1《授業改善に向けて》の検証結果
□			※第2回提出（報告）の際に記入
視点2	学校の研修体制の	検証方法	視点2《学校の
□			検証結果
視点3	家庭・地域との連	検証方法	視点3《家庭・
□			検証結果
Action 【改善】 年度内に行う学力向上の手立て			
成果についてはさらに伸ばす手立てを、課題については年度内にそれを補う手立てをそれぞれ記入できるとよい			

## 学校改善プラン チェック表

【Research】 実態把握について		
成果	前年度の学校改善プランに示した手立てと評価をもとに成果を示しているか。	<input type="checkbox"/>
課題	前年度の評価・改善から、具体的に課題を見いだしているか。	<input type="checkbox"/>
目指す児童 ／生徒像	課題の解決に向けた、具体的で単年度で達成可能な子供の姿になっているか。	<input type="checkbox"/>
【Plan】 学力向上における具体的な目標について		
目標設定	単年度で検討可能な具体的な目標設定になっているか。 ※ 実態に応じた数値になっているか	<input type="checkbox"/>
研修計画	県や市町村の事業を生かした計画が盛り込まれているか。 例：アセスメントテスト、パワーアップ訪問、学びのイノベーション等	<input type="checkbox"/>
【Do】 実行について		
視点	組織で重点的に取り組む内容が具体的になっているか。	<input type="checkbox"/>
	昨年と同様の記述になっていないか。	<input type="checkbox"/>
【その他】 作成にあたって		
	令和6年度学校教育指導方針の探究的な学びを意識しているか。	<input type="checkbox"/>

学校改善プランは、児童生徒の実態を的確に捉え、  
1年間の学校組織としての取組を明確にしていくためのものです。  
従って、手立てや目標が昨年度と同じということはありません。  
チェック表をもとに再度確認、修正を加え、  
年間を通して、内容を意識した実践をお願いします。



県南教育事務所では、6月末日までに不登校児童生徒支援教員が加配されている学校へ訪問させていただきました。訪問を通して、感じたこと、考えたことを以下のように整理しましたので、今後の校内フリースクール運営の参考にさせていただきますようお願いいたします。

## 不登校児童生徒支援教員学校訪問から

◆ 校内フリースクール運営における好事例 ※ 自己有用感・自己肯定感

ミドルリーダーを不登校支援担当にすることによる、フットワークを生かした支援体制の構築

➡ ・生徒指導主事や相談員との連携強化、担任との合同家庭訪問

不登校支援担当による積極的な情報連携及び行動連携

➡ ・ICT環境を活用して、生徒の登校等の状況をリアルタイムで共有  
・不登校支援担当から担任への積極的なアプローチ（情報連携・行動連携）

校内フリースクール利用者に対する多様な学びの保障

➡ ・フリースクール利用者に応じた場（部屋）の増設  
・野菜作りや花壇整備等の体験活動や自己表現活動（折り紙）などの実施

◆ 今後も継続して取り組む必要があること ※ 居場所づくり・絆づくり

「魅力ある学校」へ向かう授業改善

※ 教師主導型による一斉指導のみの授業からの脱却  
※ 生徒指導実践上の4つの視点が盛り込まれた授業の推進

利用者に応じた柔軟な校内フリースクールの運営

※ 校内フリースクール利用＝自習でよいか（支援計画の必要性有）  
※ 市町村を超えた情報連携や訪問等の実施も要検討

不登校児童生徒に対するアセスメントのアップデート

※ アセスメントシートの活用

◎ 7月26日「令和6年度 生徒指導ネットワーク会議」、7月30日、31日「教育課程研究協議会 総則部会」において、『教科の指導と生徒指導の一体化』及び『探究的な学び』について協議等を行いました。参加された方を通して、協議内容等を校内で共有願います。

### 《夏季休業中における児童生徒の安全確保について》

児童生徒理解のさらなる充実を図るとともに、夏季休業中においても適切かつ確実に児童生徒の安全確保にご協力願います。特に、学校が把握する生徒指導上の支援が必要な児童生徒に対しては、積極的に以下に示す対応等をご検討願います。

- ・個別面談等の機会を利用した児童生徒理解 ・定期的な家庭訪問や電話連絡等
- ・警察や児童相談所、市町村における福祉部局などの関係機関との連携
- ・各種相談窓口の周知及びSOSの出し方の確認

〈関連文書〉

- 【義教第 377 号】 SNS を活用した相談窓口「いばらき子どもSNS相談」の周知について（4/25）
- 【保体第 288 号】 学校教育活動等における熱中症事故の防止について（5/9）
- 【高教第 836 号】 夏季における生徒指導の徹底及び事故防止について（6/10）
- 【義教第 1122 号】 学校等においてヤングケアラ－を把握した場合の対応等について（7/2）